ウェールズの山（1995）

THE ENGLISHMAN WHO WENT UP A HILL BUT CAME DOWN A MOUNTAIN

メディア 映画
ジャンル コメディ　ロマンス
製作国　イギリス
色彩　Color
時間　99分
初公開日 1996/05/11
公開情報 ブエナ

【解説】
　ヨーロッパが第一次世界大戦で荒廃していた１９１７年のある日、ウェールズの小さな村に２人のイングランド人がやって来た。彼らの目的は村の自慢である“フュノン・ガルウ”という山を測量する事。しかし測量の結果、この山が地図に載るには６メートル足りないということが分かり村は大騒動になるが……。小さな村に起きた大きな事件に巻き込まれる村人たちを、１人１人生き生きと描き、心温まる描写でコミカルに展開してゆく。見終えた後、清々しさや心地よさが残るコメディの佳作。元々この話は脚本・監督であるＣ・マンガーが、生まれ育ったウェールズの南部で幼い頃聞いたという実際の伝説“丘を上り、しかし山から下りてきたイングランド人”（原題）が元になっている。

【クレジット】

監督	クリストファー・マンガー	Christopher Monger
製作	サラ・カーティス	Sarah Curtis
製作総指揮	サリー・ヒビン	Sally Hibbin
脚本	クリストファー・マンガー	Christopher Monger
撮影	ヴァーノン・レイトン	Vernon Layton
音楽	スティーヴン・エンデルマン	Stephen Endelman
出演	ヒュー・グラント	Hugh Grant
	タラ・フィッツジェラルド	Tara Fitzgerald
	コルム・ミーニイ	Colm Meaney
	イアン・マクニース	Ian Mcneice
	イアン・ハート	Ian Hart
	ケネス・グリフィス	Kenneth Griffith

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.